平成２６年３月１４日

報道関係者各位

宮古市スマートコミュニティ推進協議会
会長　中田 俊彦

岩手県北自動車株式会社
代表取締役社長　松本 順

宮古エコカーシェアリング株式会社
代表取締役社長　鈴木 拓

宮古市スマートコミュニティ事業のＳＰＣ（事業目的会社）第１号として

カーシェアリング事業４月１日(火)スタート

宮古市スマートコミュニティ事業（以下宮古市スマコミ事業）を構築する事業目的会社の第１号として、環境に優しいプラグインハイブリッド車両を使用したカーシェアリング事業が４月１日（火）よりスタート致しますので、お知らせいたします。

本事業は、岩手県北自動車㈱の 100％子会社として 2013 年 7 月に設立した「宮古エコカーシェアリング㈱」が運営主体となり、事業開始初年度はプラグインハイブリット（ＰＨＶ）プリウス８台を導入し、宮古市民の日常生活の足及び企業のビジネス移動手段としてご利用いただくことを主な目的としつつ、新しいタイプのカーシェアリング事業として開始致します。（平成 27 年度末までに、ＰＨＶ２５台及び小型モビリティ５台の導入を計画）。

本事業の特徴は、以下５点です。

特徴①　宮古市スマコミ事業における第１号事業

平成 24 年 12 月 13 日に実施された経済産業省「次世代エネルギー・社会システム協議会」において採択された「宮古市スマートコミュニティマスタープラン」に基づいて準備が進められている宮古市スマコミ事業の中において、第１号事業としてスタートします。

特徴②　宮古市と協力連携した有事対応

ＰＨＶの外部出力機能を生かした移動可能な分散型電源として、宮古市と協力連携し、災害応急対応、災害復旧対応及び被災者支援の活動を円滑に実施することができます。

特徴③　宮古市公用車のカーシェア化

宮古市と年間契約を締結し、平日は公用車として自治体が専用で利用し、公用車利用がない休日には観光客や地域住民向けの貸し出しを行うことにより、実質的な公用車のカーシェア化を予定しています（初年度は２台を計画）。

特徴④　観光客を対象とした新たな観光資源としての活用

実質入会金無料のサービス設定や宮古駅前案内所での対面入会受付も行うことにより、観光客向けに短時間から長時間まで様々な現地移動ニーズに対応します。また、今後においては、復興国立公園内の景勝地浄土ヶ浜における観光素材として、浄土ヶ浜園内を運行する小型モビリティの導入も計画しています。

特徴⑤　公共交通とカーシェアリングとの組合せによる新たなライフスタイルの実現

宮古市では、他の地方都市でも見られるように車は大人一人につき１台という家庭も多い状況です。この事業は、公共交通とカーシェアリングを組合せることによって地域内移動の利便性向上、高齢化社会への対応、さらにはＣＯ２削減による低炭素化社会の実現を図ることを狙っています。他の地域に先駆けた新たなライフスタイルの実現が期待されます。

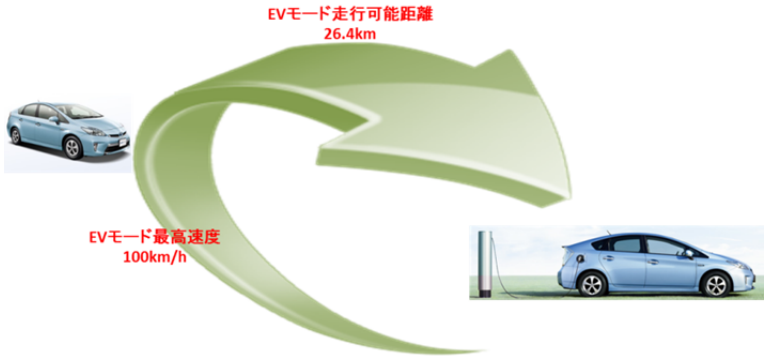
尚、事業開始前のプレスタートとして、報道関係の皆様への説明会及び外部出力検証デモンストレーションを下記日程で開催致しますので、併せてご案内させて頂きます。

◆カーシェアリング利用説明会及び外部出力検証デモンストレーション

期日及び時間	平成２６年３月３０日（日）　午前９：３０～１０：３０
場所	宮古駅前カーステーション（宮古市営東駐車場前）
内容	カーシェアリングの説明（利用方法の実演、試乗） ＰＨＶプリウス外部出力機能の実演

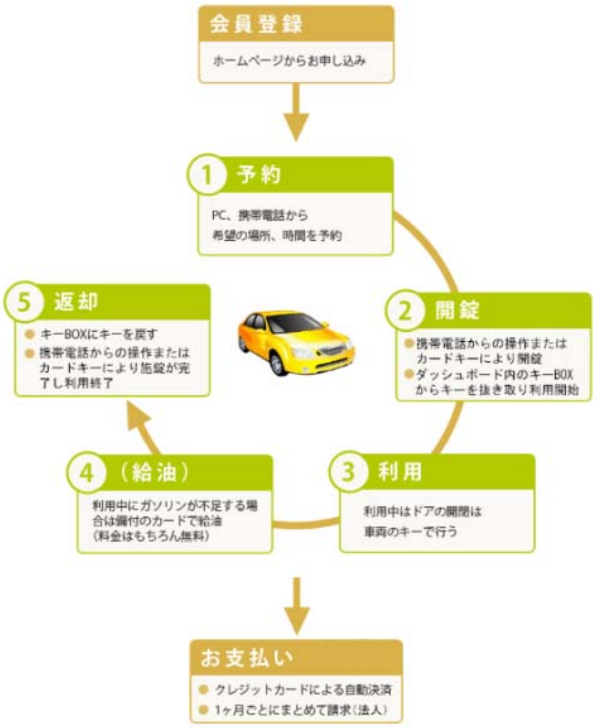
＜本件に関するお問い合わせ＞
宮古エコカーシェアリング株式会社
担当　カーシェアリング事業本部　　佐々木　司
TEL　：　0193－63－7300
FAX　：　0193－64－1127
Mail　：　info@miyako-ecocar.com

（イメージ）



カーシェアリングとは？

“必要な時に必要な分だけ”

～複数の会員で複数の車をシェアする
新しい車の使い方～

・携帯電話 1 台で 24 時間利用可能！
・無人貸渡しのため煩わしさなし！
・最短 30 分から 15 分単位で経済的！
・ガソリン代も保険料も維持費も
　全て込み！